

## 人生 100 年時代を支える住まい環境整備モデル事業

### 選定事業の事業概要等

提案名	超高齢社会の高齢者自立を目指した健康寿命延伸を実現する場の提供
実施場所	大阪府泉大津市
代表提案者	医療法人順興会 上條診療所
共同提案者	なし
事業テーマ	①課題設定型 - 1) 多様な世帯の互助を促進する地域交流拠点の整備
事業内容	住宅整備 (新築/改修) <b>施設整備</b> ( <b>新築</b> /改修) 技術検証 情報提供・普及
提案概要	<p>超高齢化社会に向け、高齢者が健康で自分らしく暮らすためには、適切な運動を行い、高齢化に伴うフレイルを予防することが課題である。</p> <p>本提案は、大阪府泉大津市で地域医療に従事する診療所が、高齢者の健康障害を予防するため、医療・介護保険制度に頼らず、低廉な自己負担額で、継続的に運動できる場となる施設を新設するものである。また、利用者の健康状態に応じた運動ができるよう医療面からもサポートを行う。</p> <p>施設での運動効果等を検証し、地元自治体と協力して、フレイル予防事業、市民の健康への取り組みを普及させることを目指している。</p>
評価概要	<p>地域医療に従事する診療所が、医療と連携させながら、健康寿命を延ばすフレイル予防に取り組む拠点を整備することは意義があり、取組内容も工夫されている。</p> <p>一方、地域との連携、持続的な事業運営のあり方について検討を深めながら、実施する必要がある。</p>

## 選定事業の事業概要等

提案名	サツキ PROJECT 西日本豪雨で被災したアパートを地域の防災拠点住宅に再生する
実施場所	岡山県倉敷市
代表提案者	三喜株式会社
共同提案者	一般社団法人お互いさま・まびラボ 国立大学法人香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター・創造工学部 特定非営利活動法人ぶどうの家わたぼうし
事業テーマ	①課題設定型 - 5) 住宅団地の再生につながる地域の居住継続機能の整備
事業内容	住宅整備 (新築/改修) 施設整備 (新築/改修) 技術検証 情報提供・普及
提案概要	<p>平成 30 年の豪雨で被災した倉敷市真備町では、被災した賃貸住宅が放置されたままである一方、高齢者や障害者は共助・互助のサポートがなければ住み慣れた地域に戻ることが困難な状況にある。</p> <p>本提案は、当該地域で介護事業等を展開する事業者が中心となり、被災後放置されている賃貸住宅を避難機能付き共同住宅として再整備するものである。災害弱者の住まい、地域の交流拠点、災害時の一時避難場所等のハード機能に併せ、災害弱者と地域住民が日常的に助け合えるソフト機能も導入する。</p> <p>本提案をモデルとし、整備・運用・広報することで、真備町内や全国の水害リスクが高い地域への普及展開を目指している。</p>
評価概要	<p>災害によって遊休化した既存賃貸住宅を再活用し、災害弱者の住まい・交流拠点・一時避難所とする狙いは、防災まちづくりの観点からもモデル性がある。また、地域の関係者による支えあいの仕組みについて、議論が積み上げられており、実行可能性が高い。</p> <p>一方で、大規模災害を想定し整備する箇所（大規模なスロープ等）は、平常時では過剰な機能となるため、平常時の有効活用の工夫が求められ、十分に検証しながら実施する必要がある。</p>

## 選定事業の事業概要等

提案名	小野路宿メディカル・ヴィレッジ
実施場所	東京都町田市
代表提案者	一般財団法人ひふみ会
共同提案者	一般社団法人地域包括ケア研究所 一級建築士事務所秋山立花
事業テーマ	①課題設定型 - 1) 多様な世帯の互助を促進する地域交流拠点の整備
事業内容	住宅整備（新築／改修） 技術検証 施設整備（新築／改修） 情報提供・普及
提案概要	<p>東京町田市の小野路町は、里山景観等の自然環境が残るが、市内でも特に高齢化が進む地域である。</p> <p>本提案は、地域の医療機関が中心となり、里山地域の中心地に立地する古民家を取得し、メディカル・ヴィレッジ（カフェ、訪問看護ステーション、集いの場、ギャラリーなど）に改修するものである。</p> <p>地域の課題に対し、医療・福祉事業者とともに、地域住民を巻き込みながら、複数の事業を「ごちゃまぜ」に展開し、地域住民の誘引、コミュニティのつながりを生むことで、地域全体の健康指標の改善、自然・文化の継承、持続可能な地域社会の創出を目指している。</p>
評価概要	<p>地域の課題を多角的な視点で捉え、複数の事業で複合的に解決しようとするスキームは先導的であり、多様な主体の連携が見込めることから継続的な推進体制が構築されている。</p> <p>また、多様な人々のつながりによる互助の形成、里山文化の継承の拠点として古民家等を活用し、屋外空間も含め有効に活用することで地域らしさを尊重しようとする取り組み内容は高く評価できる。</p>

## 選定事業の事業概要等

提案名	入居者自宅のシェアハウス化支援付き生活支援サービス施設
実施場所	東京都目黒区
代表提案者	株式会社ハピネスランズ
共同提案者	なし
事業テーマ	①課題設定型 - 2) 効果的に見守る高齢者向け住宅の整備 4) 早めの住み替えやリフォームに関する相談機能の整備
事業内容	住宅整備（新築／改修） 施設整備（新築／改修） 技術検証 情報提供・普及
提案概要	<p>我が国では高齢化が進展するが、高齢者が安心・安全に住み続けることが難しいのが実情である。一方、若年の子育て世帯、特にひとり親世帯においては、都心部では高額な家賃相場のため、低廉な住まいの確保が課題である。</p> <p>本提案は、シェアハウスを運営する事業者が、高齢者の所有する戸建て住宅の空き部屋を、子育て世帯向けのシェアハウスに改修することで、自宅を所有したまま資金を確保し、都心部で低廉な住宅を提供するものである。シングルマザーは、軽微な生活サポートを行うことで家賃を軽減するなど、多様な世帯がそれぞれのライフステージに応じた入居ニーズを満たせる社会の確立を目指している。</p>
評価概要	<p>シェアハウス事業の実績があり、提案内容は高齢者とシングルマザーの両方のニーズを的確にとらえた事業であり、都心部でのシェアハウス事業として先導的である。</p> <p>一方、入居するシングルマザーが高齢者に生活サポートを行うことで安価な家賃設定になる仕組みはユニークだが、自宅をシェアハウスとして活用する高齢者のニーズの把握、居つきの住宅でのシェアハウスの運用的な問題、ひとり親世帯のサポートの実態等については、十分に検証しながら実施する必要がある。</p>

## 選定事業の事業概要等

提案名	空き家を活用した母子シェアハウスを全国に広げるための仕組み	
実施場所	全国	
代表提案者	特定非営利活動法人全国ひとり親居住支援機構	
共同提案者	なし	
事業テーマ	③事業育成型	
事業内容	住宅整備（新築／改修） 技術検証	施設整備（新築／改修） 情報提供・普及
提案概要	<p>ひとり親家庭のうち、母子家庭では、暮らしを支える住まいを確保することが困難な状況も多い。</p> <p>本提案は、母子家庭のシェアハウスの普及を目指す NPO 団体が、母子シェアハウス事業者へのヒアリングやポータルサイト「マザーポート」のアクセス分析により、母子シェアハウスに関する事例や知見を集積し、全国大会や冊子等で情報発信するものである。これにより、新規参入者のハードルを下げ、母子シェアハウスの普及を図る。</p>	
評価概要	<p>ひとり親の支援という社会的に重要な課題に対して、母子シェアハウスを普及するためのノウハウを集積し、標準化することで解決を図る先導的な取り組みである。多様なマッチングを意図している点、自己点検と拡大の仕組みを有している点に創意工夫があり、多様な母子家庭の状況に応じた複合的なケアにつながることを期待される。</p> <p>今後、この取組を広げて、具体的な母子シェアハウスの供給に繋げることが望まれる。</p>	

## 選定事業の事業概要等

提案名	女性専用シェアハウス「あんしんハウスⅠ」の整備				
実施場所	福島県福島市				
代表提案者	特定非営利活動法人グリーンライフ				
共同提案者	医療法人白寿会				
事業テーマ	②事業者提案型 - 女性高齢者等の居住支援を促進する地域交流型共同住宅の整備				
事業内容	<table border="0"> <tr> <td>住宅整備 (新築/改修)</td> <td>施設整備 (新築/改修)</td> </tr> <tr> <td>技術検証</td> <td>情報提供・普及</td> </tr> </table>	住宅整備 (新築/改修)	施設整備 (新築/改修)	技術検証	情報提供・普及
住宅整備 (新築/改修)	施設整備 (新築/改修)				
技術検証	情報提供・普及				
提案概要	<p>近年、暮らしに課題を抱えた女性の高齢者や障害者、母子世帯等（女性高齢者等）が増加しており、女性高齢者等が安心して暮らせる住まいと支援体制の構築が求められている。</p> <p>女性高齢者の居住安定を図るために、居住支援を行う NPO 団体が中心となり、介護事業所として使われていた建物を改修し、低廉な家賃のシェアハウスを提供する。行政と連携を図ることで、生活保護受給者や緊急一時的保護者の入居も受け入れる。また、相談援助、生活支援、健康講座や地域住民との交流の取り組みなど、入居者の支援体制も構築する。</p>				
評価概要	<p>高齢者に限らず様々な住宅確保要配慮者を想定したセーフティネット住宅を考えていくうえで、本事業には支援の妥当性があり、在宅介護施設との連携は女性専用シェアとの相乗効果が期待できる。</p> <p>一方、対象居住者のイメージが明確でないので、長期間にわたって居住することを意識した運用方法等については、十分に検証しながら実施する必要がある。</p>				



条件付き選定事業の事業概要等

提案名	共生型多機能リハビリケアセンター 創設事業
実施場所	広島県福山市
代表提案者	株式会社 QOL サービス
共同提案者	なし
事業テーマ	①課題設定型 - 1) 多様な世帯の互助を促進する地域交流拠点の整備 2) 効果的に見守る高齢者向け住宅の整備 3) 長く健康に暮らせる高齢者住宅の整備
事業内容	住宅整備 (新築/改修) 施設整備 (新築/改修) 技術検証 情報提供・普及
提案概要	<p>高齢社会を取り巻く現状は、年齢による制度の分断、継続的なケアが受けられない地域の増大、緊急時に発生した介護ニーズへの対応の困難、要支援・健常者交流の減少等、様々な問題・課題が発生している。</p> <p>本提案は、多分野にわたる介護事業を展開する事業者が、要介護者が急増すると想定される地域の中心部で、介護相談センター、共生型リハビリ特化型デイ、共生ハウス（年齢を問わず入居できる住居）、ホスピス等の多機能で構成される拠点を新設するものである。多様な機能を提供することで、共生型社会の構築を目指す。</p>
評価概要	<p>今後高齢化に伴い重層的に様々な問題が生じる可能性のある地域に、拠点性の高い複合施設の整備、地域密着型サービス及びホスピス住宅の組み合わせ等の創意工夫は評価できる。</p> <p>一方、地域に開かれた施設運営をどう担保するのか、提供機能と地域ニーズとのマッチング、地方都市におけるタワー型施設の意義等については十分に検証しながら実施する必要がある。</p> <p>なお、条件で示す内容について、再度検討し、計画に反映することが求められる。</p>
条件	施設整備について、華美・過大とならないよう適切な補助対象を精査すること。